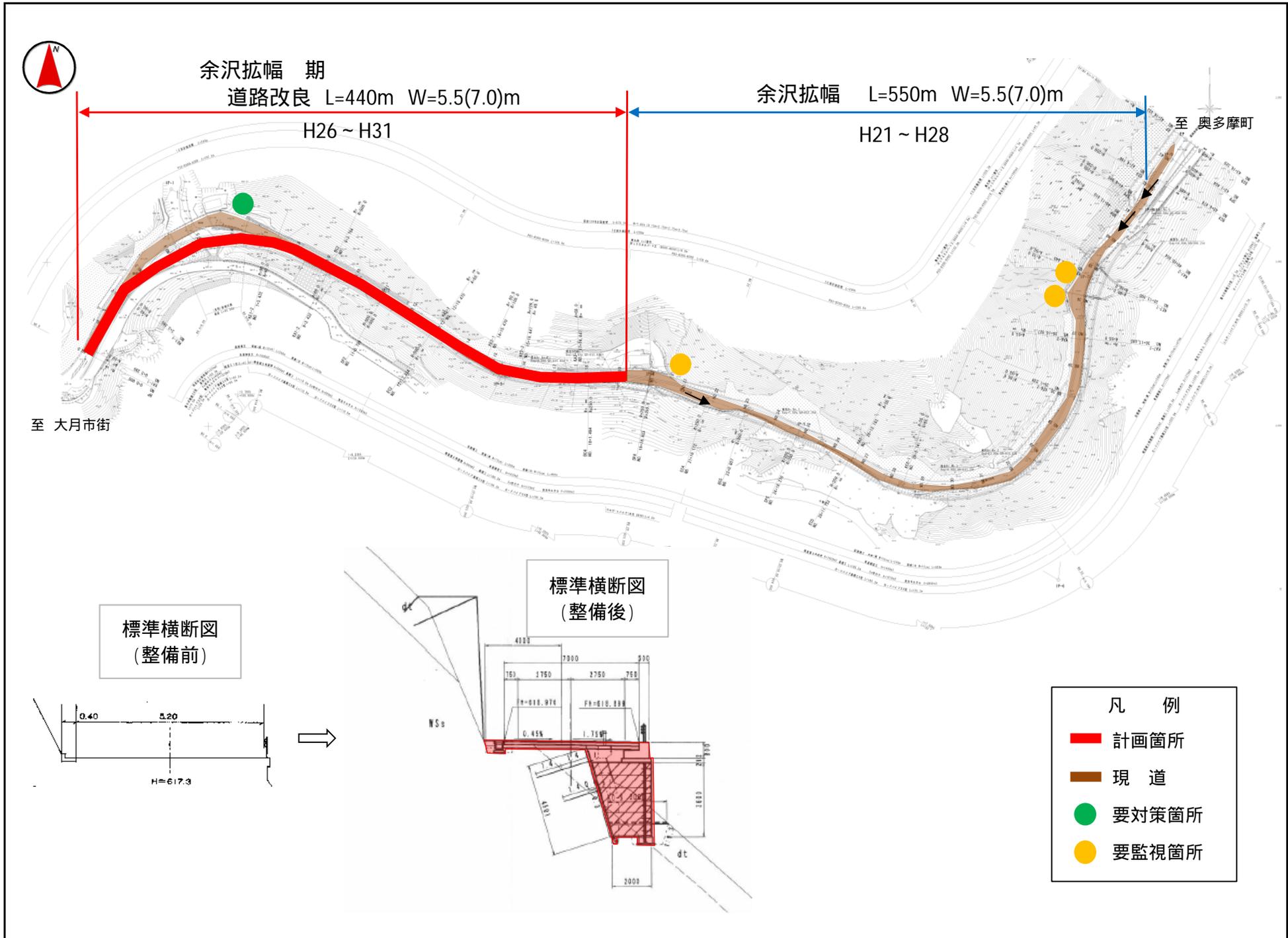


1. 事業評価説明シート

<p><b>事業名</b> 道路事業 [ 広域連携道路改築事業 (国補) ]</p>	<p><b>事業箇所</b> 北都留郡小菅村余沢</p>	<p><b>地区名</b> 国道139号(余沢(期)工区)</p>	<p><b>事業主体</b> 山梨県</p>																		
<p><b>(1) 事業概要</b></p> <p><b>課題・背景</b>                  国道139号は、静岡県富士市を起点とし、東京都奥多摩町に至る幹線道路であり、大月市から県境にかけ第2次緊急輸送道路に指定されている。しかし小菅村内では約2.4kmが未整備となっており、特に余沢地内は、幅員狭小で道路線形も悪く、大型車のすれ違いができないなど交通の隘路となっている。さらに平成26年秋に予定されている松姫バイパスの開通に伴い観光バス等の増加が見込まれるため、早急に道路整備に着手する必要がある。</p> <p><b>整備目標・効果</b></p> <p><b>主要目標</b> 災害に強い道路の確保                  危険度(落石等) : 要対策・要監視あり                  損傷度等(落石等) : 通行止めの実績(過去3年間) 2回 2回以上                  緊急輸送道路の指定 : 指定有り(第2次緊急輸送道路)                  自動車交通量 : 433台/12h (H22初年)                  &lt; 3,314台/12h以上(平日)</p> <p><b>副次目標</b> 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上                  道路改良率 : 56.5% (H25現況表) &lt; 59.7%未満                  混雑時走行速度 : 20km/h(H26..2実測) 30km/h以下</p> <p><b>副次効果</b> アクセス機能の維持                  (通行止めによる迂回に2倍以上の時間が必要となる道路)</p> <p style="text-align: right;">評価基準値</p>		<p><b>(3) 事業の妥当性評価</b> 妥当・妥当でない</p> <p><b>公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>                  一般通行の用に供する国道であり、極めて公共性が高い</p> <p><b>事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>                  県管理国道で、道路法第12条の規定により県が実施すべき事業である</p> <p><b>経済妥当性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>                  費用便益費 便益(B)/費用(C) = 1.3 &gt; 1.0                  ・便益(B) = 920百万円、・費用(C) = 690百万円</p> <p><b>事業実施・規模の妥当性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>                  未整備区間の整備であり、小型車のすれ違いも困難な箇所のため、事業規模等は妥当</p> <p><b>整備手法の有効性</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>                  現道拡幅を計画することにより、地域への負担をなるべく少なくし、最も経済的な計画とした。</p> <p><b>環境負荷への配慮</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>                  設計にあたり、施工計画も含めて環境への影響が最小限となるよう計画する</p> <p><b>事業計画の熟度</b> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>                  地域より早期事業化の要望あり</p> <p><b>総合評価</b> [貢献度ランク: a] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>																			
<p><b>(2) 整備内容と整備量</b></p> <p><b>整備内容</b>                  道路改良 L=440m W=5.5(7.0)m</p> <p><b>整備期間</b> 平成26年度~平成31年度</p> <p><b>総事業費</b> 約800百万円(国費360百万円(4.5/10) 県費440百万円(5.5/10))</p> <p><b>全体計画</b> (年度別整備内容) (事業費)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>調査設計・用地取得</td> <td>200百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>調査設計・用地取得</td> <td>300百万円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>用地取得、道路改良工事</td> <td>200百万円</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>200百万円</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>200百万円</td> </tr> <tr> <td>平成31年度</td> <td>道路改良工事</td> <td>150百万円</td> </tr> </table> <p><b>既整備内容・期間・事業費</b>                  国道139号(松姫バイパス) L=3,800m H13~H26 事業費約94億円                  国道139号(余沢拡幅) L=550m H21~H28 事業費約9億円</p>		平成26年度	調査設計・用地取得	200百万円	平成27年度	調査設計・用地取得	300百万円	平成28年度	用地取得、道路改良工事	200百万円	平成29年度	道路改良工事	200百万円	平成30年度	道路改良工事	200百万円	平成31年度	道路改良工事	150百万円	<p><b>【事業位置図等】</b></p> <p style="text-align: center;">道路改良 L=440m W=5.5(7.0)m                  H26~H31</p> <p style="text-align: center;">松姫バイパス L=3,800m W=6.0(8.0)m                  H13~H26</p> <p style="text-align: center;">余沢拡幅 L=550m W=5.5(7.0)m                  H21~H28</p> <p style="text-align: right;">凡例                  今回事業評価箇所 <span style="color: red;">—</span>                  事業中箇所 <span style="color: blue;">—</span></p>	
平成26年度	調査設計・用地取得	200百万円																			
平成27年度	調査設計・用地取得	300百万円																			
平成28年度	用地取得、道路改良工事	200百万円																			
平成29年度	道路改良工事	200百万円																			
平成30年度	道路改良工事	200百万円																			
平成31年度	道路改良工事	150百万円																			

3. 添付資料シート(1)





幅員狭小・線形不良



(大型車すれ違い困難)



(幅員狭小・線形不良)



(バスのすれ違い困難)